

2022年7月12日
一般社団法人 日本クラウド産業協会
(クラウドサービス情報開示認定機関)

**クラウドサービス情報開示認定機関ASPIC^{※1}による情報開示認定が
累計 300 サービスを突破。今回は、(1)電子帳簿保存法の改正に対応
した経理文書管理サービス及び(2)高機能・高性能 SMS 配信サービス
等の 4 件を新たに認定。医療情報 ASP・SaaS 認定は 3 件目。**

～本情報開示認定制度は、平成 19 年から総務省ご指導の下、ASPICが立ち上げ・推進しており、
利用者が安心して利用できるクラウドサービスの普及推進を図っています。～

一般社団法人 日本クラウド産業協会（ASPIC）は、2022 年 7 月 11 日、クラウドサービスの
安全・信頼性に係る情報開示認定機関として、申請された 4 件のクラウドサービスについて審
査した結果、認定機関の定める審査基準に従って「安全・信頼性に係る情報開示」が適切に行
われていることを認定いたしました。下記の 2 サービス以外については情報開示認定ホームペ
ージ（<https://www.aspicjapan.org/nintei/>）で別途公表となります。

この認定は、サービスの安全性、信頼性に関する情報を正しく開示しているクラウドサー
ビスにのみ与えられるもので、利用者の安心・安全なクラウドサービスの選定に資することを目
的としたものです。今回の認定により、累計 201 社の 302 サービスが認定されました。

(申請日順)

【認定区分】 ASP・SaaS

- (1) 株式会社モアジョブ : 「クラウド経理文書管理サービス アップファイリング」
- (2) 日本テレネット株式会社 : 「SMS HaNa」



図 新規認定会社ロゴとクラウドサービス安全・信頼性情報開示認定制度認定マーク

※ 1 ASPIC

一般社団法人日本クラウド産業協会(略称：ASPIC、東京都品川区、会長：河合 輝欣)は、令和4年4月1日に「一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会」から法人名称等の変更を行いました。

発表資料：<https://www.aspicjapan.org/pdf/20220401.pdf>

※ AIクラウドサービス情報開示認定制度について

ASPICでは、令和4年4月1日にAIクラウド情報開示認定制度を新設しました。

発表資料：https://www.aspicjapan.org/pdf/20220401_nintei.pdf

新規認定サービス及び直近で認定を更新したサービスを紹介します。

認定サービスの開示情報につきましては、利用者が比較、選択等する際の参考に利用いただけるよう、認定機関 ASPIC ホームページに掲載しております。

1. 新規認定サービス

新規認定した **4サービスの内、2サービス**を示します。今後も申請があったものから順次、審査を行い、情報開示が適切と判断されるサービスを認定していく予定です。

■ASP・SaaS 申請： 2 サービス(2事業者)

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	クラウド経理文書管理サービス アップファイリング	株式会社モアジョブ	経理文書や付随情報をクラウドストレージに登録・一元管理し、会計事務所とお客様との間でリアルタイムに共有・活用でき、文書の電子保存も可能なサービス
2	SMS HaNa	日本テレネット株式会社	宛先別に個別の情報を差し込んだショートメッセージを携帯電話番号宛に一斉に配信でき、除外リスト管理や予約送信・再送信が可能な SMS 配信サービス

※ <新規申請審査手数料半額キャンペーン実施中：対象は以下のとおり（～2023年3月）>

- ・ASPIC 会員企業が申請する場合
 - ・すでに認定を取得した企業が申請する場合
 - ・複数サービス同時に申請した場合、2 サービス目以降
 - ・今年度 ASPIC アワードにエントリーしたサービス
 - ・クラウドサービス検索サービス「アスピック」に登録済のサービス
 - ・「ASP・SaaS(AI クラウドサービス) 認定」に新規申請する場合
- * 重複して該当する場合は、いずれか 1 つの該当とします。

2. 認定更新サービス一覧

令和4年5月末から直近までで認定更新した、8 サービスを認定日毎に示します。認定は、認定日より2年間有効です。

■更新申請：1 サービス（1 事業者）

認定更新日：令和4年6月2日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0131・1106	バスキャッチ	V I S H株式会社	送迎バスや車両の配車計画、送迎指示、さらに GPS 車載端末を利用し高精度な位置情報や接近メールを配信することにより、教習所、幼稚園、医療施設、デイサービス、コミュニティバスなどの施設の運行管理を支援するサービス

■更新申請：4 サービス（4 事業者）

認定更新日：令和4年6月23日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0095・1006	住民行政システム	株式会社諏訪広域 総合情報センタ	自治体窓口業務のうち、住民記録、印鑑登録、国民年金、選挙、個人住民税、法人住民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険、上下水道、等の住民行政に関わる業務サービス
2	0096・1006	港湾物流事業者向け eForwarder + NVOCC クラウドサービス	株式会社エクサス	荷主に代わって船積み手配、通関等の輸出入手続きを専門に行う一般港湾運送事業者向けに、荷主からのオーダー登録から、通関情報の NACCS との EDI、各種作業手配、請求書作成等の業務処理をカバーするサービス
3	0100・1006	すぐメール	バイザー株式会社	携帯電話事業者の迷惑メール対策対応、オプトイン・オプトアウト管理、通信およびデータベース内個人情報の暗号化、アンケート自動集計機能等を備えた高速一斉メール配信サービス
4	0101・1006	Knowledge Suite	ナレッジスイート 株式会社	グループウェア、営業支援、顧客管理、コンタクトセンター支援、代理店管理、Web 販促支援機能を備え、ナレッジベースの共有で PDCA サイクルの高速化を実現する SFA/CRM サービス

■更新申請：3 サービス（3 事業者）

認定更新日：令和 4 年 7 月 2 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0009-0807	FUJITSU Enterprise Application AZCLOUD SaaS WEBCON	富士通 Japan 株式会社	総合建設会社と専門工事業者間でインターネットを介し、CI-NET 対応の EDI（電子データ交換）機能をブラウザ上で提供するサービス
2	0016-0807	@Tovas(あっととぼす)	コクヨ株式会社	企業から外部に発信される文書の「流通情報の記録」に特化した、各種既存の業務システムと連携が可能なインターネットサービス
3	0017-0807	desknet's NEO	株式会社ネオジャパン	スケジュール、設備予約、文書管理、プロジェクト管理、電子会議室、アンケート、安否確認、来訪者管理など 25 のアプリケーションを標準で利用できるグループウェアサービス

3. 情報開示認定制度の経緯と現状

平成 19 年、ASPIC は総務省の受託調査研究により ISO27001 を参照した ASP・SaaS の情報セキュリティ対策ガイドラインの策定を行いました。並行して、総務省と ASPIC が合同で「ASP・SaaS 普及促進協議会」を立ち上げ、この協議会で、ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示指針の策定を行い、この指針をもとに平成 20 年 4 月、「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を創設し、認定機関を FMMC、認定業務運営を ASPIC として認定制度が開始されました。また、平成 29 年には認定機関を FMMC から ASPIC に移管しました。

以降の経緯は下記リンクを参照ください。

<https://www.aspicjapan.org/nintei/about.html>

これまでに認定されたサービスは、**累計 302 サービス**、**201 事業者**となっています。

4. 本件連絡先（申請受付窓口）

一般社団法人日本クラウド産業協会
(クラウドサービス情報開示認定機関)
クラウドサービス情報開示認定事務局
〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-3-1 たつみビル 2F
担当 : 岩田・門井・国松
TEL : 03-6662-6854
Fax : 03-6662-6347
mail : aspic@cloud-nintei.org
認定サイト : <https://www.aspicjapan.org/nintei/>